

■藤原是公 公卿。有能で、実力によって昇進を重ね、桓武天皇即位とともに、廟堂の首座に就いた。

ふじわらのこれきみ

渤海交流始・ 727= 生。乙麻呂の長子。母は石川建麻呂の女。_南家藤原武智麻呂の孫。

長屋王の変・ 729= 2歳：

..... 736= 9歳：

藤原四卿没・ 737=10歳：

行基初大僧正 745=18歳：

鑑真来日・・・ 754=27歳：

聖武天皇没・ 756=29歳：

..... 761=34歳：

新羅征討計画 762=35歳：新羅征討計画が具体化する時に伊勢大神宮奉幣使に選ばれた。時に左勇士(左衛士)佐。

押勝暗殺計画 763=36歳：

惠美押勝の乱 764=37歳：藤原仲麻呂の乱の直後、播磨守から、山背守に任ぜられたが、叙勲にあずかることはなかったから、直接戦闘に関わりを持たなかったようである。

..... 765=38歳：従五位上、左兵衛佐、左衛士督に任ぜられたが、この頃から是公の名を用いている。

道鏡法王・・・ 766=39歳：従四位下、従四位上に昇叙。

..... 767=40歳：内賢大輔に任ぜられ、左衛士督と下総守はそのまま。

..... 768=41歳：侍従兼内蔵頭、次いで下総守に任ぜられた。

宇佐八幡神託 769=42歳：

_その人となり長大にして兼ねて威容あり、時務に晓習して割断滞ることなしとその伝にあるように、この昇進の速度は個人的な力量が評価された結果で、光仁朝になっても変わることはなかった。

厭魅事件・・・ 772=45歳：

山部立太子・ 773=46歳：正四位下に叙せられ、

..... 774=47歳：*式部大輔に任ぜられたが、時に山部皇太子(のちの桓武天皇)の春宮大夫と左衛士督、侍従を兼ね、参議に任ぜられた。

第16回遣唐使 777=50歳：正四位上に昇叙、左大弁を兼ねた。時に春宮大夫・左衛士督・侍従はもとのまま、

..... 778=51歳：さらに大和守を兼任した。

..... 779=52歳：_従三位に昇進し、

桓武天皇即位 781=54歳：*桓武即位の日、正三位に叙せられ、式部卿と中衛大将を兼任、中納言となり、

万葉集完成・ 782=55歳：_大納言に昇進した。

..... 783=56歳：*女の吉子が桓武夫人となり、右大臣に任ぜられて廟堂の首座に就いた。

長岡京造営始 784=57歳：従二位に昇叙、私邸田村第に行幸があった。

藤原種継暗殺 785=58歳：皇后宮に赤雀の瑞祥が現われたので百官を率いて慶瑞の表を上り、長岡京遷都への気運を盛りあげるのに大きな役割を果たしている。

..... 789=62歳：_没した。従一位を贈られた。